

野良の藝術

2021年以来、ゼミや授業で縁のあった学生と福島県二本松市東和地区の布沢集落を毎年訪れています。迎えてくださるのは原発事故以降、農業再建に尽力してきた菅野正寿さんです。菅野さんの農家民宿には、事故の重荷を福島にだけ押し付けたくないという、同じ志をもつ多様な人が集います。そこで出会ったのが、震災直後から布沢に通い続け、野良の藝術を実践してきた「社会芸術」アーティストの面々です。私たちは共同で田んぼを借り、集落の方々と一緒に汗を流しながら農と食の未来を考え、アートとは何かを語り合い、里山の知恵に多くを教わりました。今回、この活動の集大成として、「社会芸術」メンバーとともに慶應義塾大学日吉キャンパスで「野良の藝術」展を実施することになりました。この企画が、野らの声に耳を澄まし、人間と地上のたくさんの生命とがともにあり続ける未来を構想する良き機会となることを願っています。

(慶應義塾大学経済学部教員：工藤 多香子)

野らの声に耳を澄まして -東日本大震災から15年- 12/5(土)→12(土) 10:00~18:00

展示 Exhibition

●社会芸術/ユニット・ウルスによる作品 地図：① 来往舎 ② 図書館前 ③ 中庭

安部 大雅/立体造形

石井 国義/竹造形

石崎 幸治/写真

衛守 和佳子/陶造形

根本 賢/可動式オブジェ

萩原 毅/立体造形

長谷川 千賀子/動画・立体造形

柳井 嗣雄/和紙造形

吉田 富久一/立体造形・可動式オブジェ

●ワークショップ/パフォーマンス 無料

・わら東屋根掛けワークショップ 来往舎イベントテラス

12/5(土)13:30-14:10 / 12/8(火)15:30-16:10 吉田 富久一

・ちぎる詩ワークショップ 来往舎イベントテラス

12/5(土)14:10-15:00 / 12/8(火)16:10-17:00 講師：田 幸樹枝 × 長谷川 千賀子

・自力更生車によるデモンストレーション キャンパス内を巡回

12/5(土)-10日(木) 12:00-13:30 衛守 和佳子、根本 賢、長谷川 千賀子、吉田 富久一

・ダンス公演 来往舎イベントテラス

12/12(土) 16:00~16:30 木村 由(ダンス)× 柳井 嗣雄(美術)

Symposium シンポジウム

●12/11(金) ① 来往舎ギャラリー

13:00-15:40 基調講演「沃土・地球環境アートの視点」 *「水奏」パフォーマンスあり

講師：池田 一(地球環境アーティスト)

パネラー：斉藤 五十二(書家)、森山 哲和(考古造形研究所主宰)

聞き手：神田 每実(美術家)

●12/12(土) ① 来往舎ギャラリー

17:00-18:30 基調講演「沃土・東日本大震災の教訓」

講師：菅野 正寿(布沢の環境を守る会代表)

パネラー：社会芸術アーティスト、工藤研究会ゼミ生

司会：工藤 多香子

会場：① 来往舎 ② 図書館前 ③ 中庭



慶應義塾大学 日吉キャンパス

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

日吉駅東口下車、徒歩1分

(東急東横線、東急目黒線、東急新横浜線／横浜市営地下鉄グリーンライン)

Email



Map



Socialart

